

2 学年題材指導計画

音がく に合わせてたのしもう（7 時間扱い）

1 . 題材のねらい

歌ったり、身体表現したりして、拍の流れを感じることができるようにする。
拍の流れに乗って、簡単なリズム表現ができるようにする。

2 . 教材について

(1) ラデッキーこうしんきょく

作曲 ヨハン シュトラウス(父)

《小学校学習指導要領 1・2 年の内容との関連》B(1)イ

「ワルツの父」と呼ばれるヨハン シュトラウスの代表的な作品である。この曲は、毎年ウィーンで催される「ニュー イヤー コンサート」のアンコール曲として演奏されることでもよく知られている。聴衆がこの演奏に合わせて手拍子を打ちながら聴くのもまた恒例である。そこには、聴かせる人たちと聴く人たちが音楽を通して心を通わせている姿を見ることができる。

軽快な曲想で、聴いているだけで思わず身体反応したくなる曲なので、音楽に合わせて手拍子を打ったり、身体表現をしながら音楽を聴く楽しさを味わわせるようにしたい。

(2) みみずくおじさん

作詞 佐田 和夫 / 作曲 川崎 祥悦

《小学校学習指導要領 1・2 年の内容との関連》A(1)ア A(1)イ A(3)イ A(4)ア

各フレーズの後半 2 小節の旋律はド～ソの 5 音によって構成されている。旋律に使われているリズムも 1 年生から何度も体験してきた単純なリズムである。拍の流れに乗って、簡単な旋律をつくって演奏したり、即興的にリズムフレーズを表現して楽しむようにしたい。

(3) 大工のきつつきさん

オーストラリア民謡

《小学校学習指導要領 1・2 年の内容との関連》A(2)イ、A(1)ア

歌に合わせてまた、歌の間にお話が入り、お話をしながらどんどん振り付けが増えていく振り付けや、お話にもいろいろなバージョンがあり、工夫しながら楽しむことができる。3 拍子の拍の流れに乗って、リズム遊びをすることを楽しませたい。

(4) ウンパッパ

作詞 峯 陽 / 作曲 L . バート

《小学校学習指導要領 1・2 年祭の内容との関連》A(1)ア、A(2)イ

前半では、1 拍目に付点四分音符が繰り返され、3 拍子の拍の流れを意識付けられる楽曲である。また、後半の歌詞に出てくる「ウンパッパ」は、3 拍子の気分を上手に表現した言葉で 3 拍子の拍子感をとらえやすい。拍の流れに乗って歌たり身体表現したりしながら、3 拍子の楽曲の気分を感じわうようにしたい。。

3. 題材の評価規準

	ア 音楽への関心意欲 態度	イ 音楽的な感受や 表現の工夫	ウ 表現の技能	エ 鑑賞の能力
題材 の 評 価 規 準	リズム奏や階名唱に興味をもち、互いの音を聴き合って合わせようとしている。	拍の流れを感じ取りながら、分担奏の工夫をしている。	拍の流れに乗って簡単なリズムを表現したり、リズム伴奏に合わせて表現したりしている。	楽曲の気分や拍の流れを感じ取って聴いている。
学習 活動 にお ける 具体 の評 価規 準	歌と楽器の分担奏を楽しんでいる。 【Aと判断するキーワード】 積極的な行動 範唱を聴き歌に合わせて身体表現をしたり、お話に合わせて振り付けをすることを楽しんでいる。 積極的な行動 範唱を聴いて、歌に合わせて自ら体を動かし、楽しく歌唱表現をしようとしている。 【Aと判断するキーワード】 意欲的な聴き取り	拍の流れを感じて、旋律をつくったりリズムをつくったりしている。 【Aと判断するキーワード】 拍の流れに乗ったりリズム 楽曲の気分や拍の流れを感じ取って、表現の仕方を工夫している。 【Aと判断するキーワード】 独創的なアイデア 前半と後半の違いを感じ取って歌い方の工夫をしている。 【Aと判断するキーワード】 動作を加えて歌う	拍の流れに乗って、鍵盤楽器や打楽器で旋律を演奏している。 【Aと判断するキーワード】 きれいなタンギング なめらかな演奏	拍の流れや強弱の変化を感じ取って聴く。 【Aと判断するキーワード】 音に対する反応 積極的で的確な発言

4. 指導と評価の計画（7時間扱い）

： 取り扱い重点項目

： 取り扱い項目

時	主な学習活動	具 体 の 評 価 規 準	指 導 要 領 と の 関 連	内 容 の ま と ま り と の 関 連				評 価 方 法 等
				歌 唱	器 楽	創 作	鑑 賞	
1	<p>【みみずくおじさん】 ふし変え遊びをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ド～ソの5音を使って、ふし遊びをする。 ・鍵盤楽器で、各フレーズの後半の旋律を変えて楽しむ。 <p>リズム遊びをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各フレーズの後半を、自分の好きな言葉のフレーズに変えて言う。 ・歌に続けて、楽器で自分の好きなリズムを打つ。 	イ -	A (4)ア					<p>行動観察 学習カード ふしづくり</p> <p>演奏聴取 行動観察 リズムづくり</p>
2	<p>歌と楽器の分担奏をして楽しむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1番は、各フレーズの後半を、階名唱したり鍵盤楽器で演奏したりする。 ・2番は、各フレーズの後半を手拍子やウッドブロック、カスタネット で演奏しながら歌う。 <p>全曲を通して演奏を楽しむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フレーズのまとまりを生かして、 楽器を加えたり演奏を楽しむ。 	ア -	A (1)イ					<p>演奏聴取</p> <p>演奏聴取</p>
3	<p>【ラデッキーこうしんきょく】 楽しく音楽を聴く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・楽曲全体の気分を感じ取る。 ・曲に合わせてどんなことをしたくなったか発表し合う。 <p>曲に合わせた身体表現やリズム打ちを工夫して楽しむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音楽の強弱、旋律の違いを感じ取りながら、もう一度聴く。 	エ -	B (1)イ					<p>身体反応 行動観察 発言</p>

4	<p>【大工のきつつきさん】 範唱を聴いて曲の感じをつかむ。 る。 ・範唱を聴いて感じをつかむ。 ・伴奏に合わせて歌う。 歌やお話に合わせて、振り付けをする。 ・歌詞やリズムに合わせて身体表現を工夫する。</p>	ア - イ -	A (2)ア A (2)イ					身体表現 表情観察 歌唱聴取
5 ・ 6	<p>【ウンパッパ】 歌詞の意味を考えながら範唱を聴く。 ・範唱を聴いて感じをつかむ。 ・フレーズごとに旋律を確かめながら歌う。 ・歌に合わせて3拍子のリズムを身体表現する。 役割分担し、3拍子の手拍子に合わせて歌う。 ・手拍子でリズム伴奏をする。 ・友達の手拍子に合わせて歌う。</p>	ア - イ -	A (1)ア A (2)イ					リズム表現 発言 身体反応 身体表現 身体表現 歌唱聴取
7	<p>3拍子の拍の流れに乗って歌う。 ・曲の前半部と後半部に分け3拍子のリズムを生かしながら歌う。 ・パートナーソングとして歌うことを理解する。 前半部と後半部を重ねて歌う。 ・互いの声を聴きながら、ふしの重なりを感じて歌う。</p>	イ - イ -	A (2)イ A (2)イ					歌唱聴取 身体反応 身体表現 歌唱聴取 身体表現